

腎細胞癌に対する手術療法を受けた患者さんへ 研究協力のお願について

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

この研究は、2000 年 4 月 1 日から 2031 年 3 月 31 日までに当院で腎摘除術・腎部分切除術などの手術を受けた腎細胞癌の方を対象としております。

2. 研究の概要

研究課題名 腎細胞癌原発巣中心壊死組織に着目した遠隔癌細胞活性化機構の解明
研究期間 承認日 ～ 2031 年 3 月 31 日
目標数 全体 50 例（金沢大学：50 例）

3. 研究の目的・方法について

有転移性腎細胞癌に対する初期治療として、腫瘍減量腎摘除術(cytoreductive nephrectomy: CN)として腎細胞癌原発巣を除去することで予後が改善するという報告があり、長らく基本的な治療方針となっております。CNにより体内の免疫環境が変化し、転移巣にも抗腫瘍効果を及ぼすといわれておりますが、その作用機構はいまだ不明です。

また、腎細胞癌原発巣の中心部には壊死組織が出現することが多く、この中心壊死組織には癌細胞の活性化作用を有するサイトカインや増殖因子が多く含まれると想定されます。CNによりこの中心壊死組織を除去することで遠隔部の癌細胞の活性を抑制する作用機構の存在が想定されます。

今回、我々はこの腎細胞癌原発巣中心壊死組織を調べることで、遠隔部の癌細胞の活性化機構やCNの分子学的機序について解明したいと考えております。

手術時に得た組織の解析を行います。また検査データ、CT所見などとの関連を検討して、腎細胞癌手術による免疫学的な影響について検討します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療の際に得た試料・情報を使用します。

試料 腎細胞癌組織、腎組織、転移巣組織(手術や生検で採取済であれば)

情報 年齢、性別、画像検査データ、血液検査データ、病歴や治療内容などの経過情報

5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された試料・情報は、外部へ提供することはありません。

6. プライバシーの保護について

データは匿名化され、個人が特定されることはありません。研究成果は学会や論文などで公表される可能性があります、個人が特定されることは一切ありません。

7. 研究組織

(1) 金沢大学における研究実施体制

研究代表者	附属病院泌尿器科	医員	藤村陸志
研究分担者	医薬保健研究域医学系	教授	溝上敦
研究分担者	医薬保健研究域医学系	准教授	泉浩二
研究分担者	附属病院泌尿器科	講師	野原隆弘
研究分担者	附属病院泌尿器科	講師	重原一慶
研究分担者	附属病院泌尿器科	助教	八重樫洋
研究分担者	附属病院泌尿器科	助教	岩本大旭
研究分担者	附属病院泌尿器科	助教	内藤伶奈人
研究分担者	附属病院泌尿器科	助教	牧野友幸
研究分担者	附属病院泌尿器科	特任助教	加納洋
研究分担者	附属病院泌尿器科	特任助教	神島泰樹
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	福田理恵
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	中川竜之介
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	倉内大門
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	新澤玲
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	瀧本篤弥
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	高田真吾
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	稲葉貴宏
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	川原徹也
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	福川孝太郎
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	堀智裕
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	外島和樹
研究分担者	附属病院泌尿器科	医員	吉田司

個人情報管理者：森田 真希

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究は大学の運営費を用いて行われます。また、この研究の研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はありません。この研究の研究担当者は、規定に基づく利益相反審査機関へ自己申告し、その審査と承認を得ています。従って、この研究の研究担当者は、この研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

9. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申出ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

担当 藤村 陸志（金沢大学附属病院泌尿器科）
〒920-8641金沢市宝町13番1号
TEL 076-265-2393